

大島支援ボランティア2000人超える

伊豆大島で大規模な土石流災害が発生してから3週間が経過しました。

大島社会福祉協議会で災害ボランティアセンターを立ち上げた10月18日（金）から11月6日（水）までのボランティアの活動者数が2000人を超えました。発災から約2週間は、宿泊先や資機材など、ボランティアの活動環境の整備が難しく、島内の方々を中心としたボランティア活動が展開されました。しかし、11月2日～4日の3連休には島外のボランティアも多く駆けつけて頂き、支援活動が行なわれています。

また、避難者については、大島町開発総合センターに避難されていた方が教職員住宅に移られるなど、少しずつではありますが、復興に向けた変化が見られてきています。

しかしながら、自主的避難をされている方、被災した住宅に留まっている方などへの支援は十分とは言えない状況もあり、今後も、被災者の生活ニーズを丁寧に見ていくとともに被災した島民の生活の復興につなげられるよう、ボランティア活動の支援を行っていきます。

今後も、ご支援をよろしくお願いいたします。

■これまでのボランティア活動者数

2030人（10月18日～11月6日の延べ人数）

■活動件数（詳しくは別添資料を参照）

206件（10月18日～11月6日の延べ件数）

※ただし、206件全てが終了したわけではなく、継続的にボランティア活動が必要な件数も含む。

■今後のボランティア活動について

○引き続き、土砂災害により家屋に流入した土砂を取り除く活動を行ないます。

○現在も避難生活を続けられている方々をはじめとした被災者へのボランティア支援プログラムを検討し、実施していきます。

■問い合わせ先

東京都災害ボランティアセンター

（事務局）東京ボランティア・市民活動センター

住所：東京都新宿区神楽河岸1-1

電話：03-3235-1171 FAX：03-3235-0050

<http://www.tvac.or.jp/>